

はばたけ宇宙へ 星のごとく輝け

■昭和59年4月17日 記念式典：松本県ヶ丘高等学校体育館
祝賀会：第二東急イン 法要：図書館

■記念講演

演題：日本の水文化

講師：水資源公団理事 上 條 勇

満天の星の美しさに魅せられた人は、天文学を誕生させた。遙か彼方の地平線に沈む夕日の大海原、湖や川の流れて大いなる恵みを得る自然。人はそこに水文学を誕生させた。今回は水と人との出会い、川と人との出会い、そこから生まれた諸々の文化等についてお話をします。

〔水文学〕大辞林……地球上の水について、その状態、分布、物理的、化学的性質、環境との関係等を循環の視点から研究する学問



■卒業30周年 (1984年・昭和59年)
同期生120名が集まる。母校図書館において物故者法要を執り行う。僧侶は同期生の三名が勤める。在校生への記念講演は、水資源公団理事の上條勇君が水の文化「水文学」について易しく語をした。母校へは図書券30万円を寄贈。

ふくらむ善意

今夏も上高地に県陵デパート
同窓生の援助で新調
本校が立てた県陵の上高地ベースキャンプ



■卒業35周年 (1989年・平成元年)
母校の上高地ベースキャンプ新調にともない50万円を寄贈。

高等学校 第六回卒業生 新緑会



■卒業20周年 (1974年・昭和49年)
卒業後初めての同期会。全国より60名が集まる。同期会の名称を新緑会(新制高6回)と命名する。



■卒業50周年 (2004年・平成16年6月17日・美ヶ原温泉ホテル翔峰)
同期生75名が全国より集まる。母校へは講堂の演台・演台クロス他100万円相当を寄贈。

我々新緑会は、毎年同期会を開催。全国より多数が集まる。お互いの健康を確認。情報交換を通し明日への糧としている。